

# 上京中だより 学校評価 中間報告

平成20年

9月1日

第14号

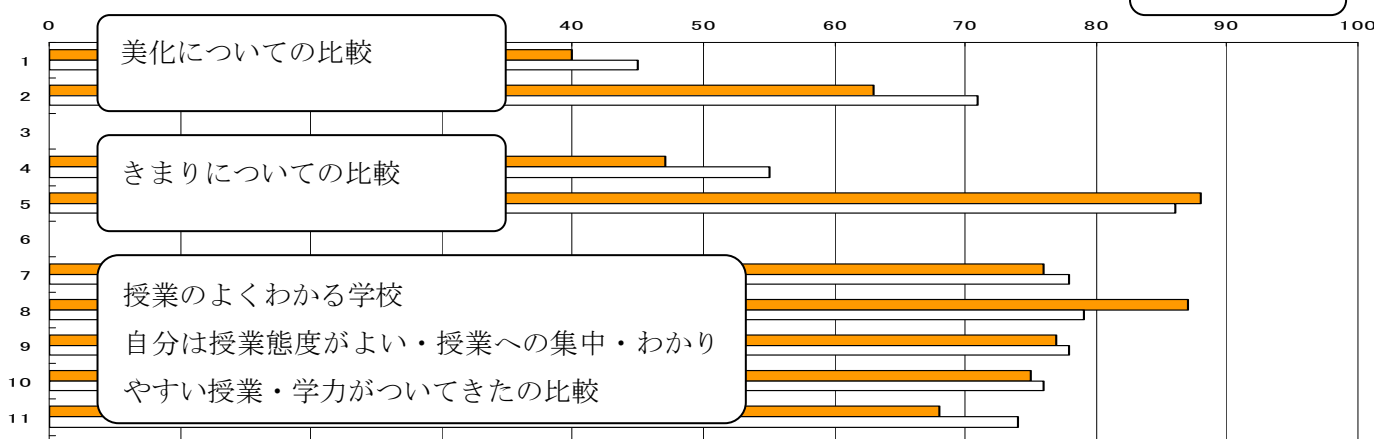
上京中学校では、生徒の豊かな成長を目指し、学習状況や教育活動の実施状況などについて、自己評価・生徒による評価・保護者等による評価を実施し、その成果や課題を明らかにしながら、本校の学校運営や教育活動の改善や充実につなげています。

また、学校だよりや学年だより、ホームページなどで学校の状況をお知らせし、開かれた学校づくりを進めています。

上段H20

下段H19

H20 & 19年7月実施 生徒評価アンケート比較(1～20)



上京中学校は、笑顔が見られ元気のある学校である。部活動や行事が活発な学校である。生徒会、委員会活動の活発な学校である。生徒同士仲がよい。については80%の生徒がそう思うと答えています。あいさつのできる学校。先生と生徒が話しやすい学校である。については70%以上。また、授業がよくわかる学校については、1・2年生は80%以上そう思うと答えています。3年生では60%とポイントが低下しています。昨年と比較して学年により多少のばらつきはありますがおおむね良好な結果といえるのではないのでしょうか。しかし、グラフNO1は(上段20年度、下段19年度)ゴミの落ちていない学校について今年5%下がっています。NO2自分は清掃などに努力したの比較です。昨年の課題でもあった美化ですが、環境委員会の取組、校内クリーン活動、部活動生徒による昇降口の清掃、教職員による朝の校門掃除などを行い、またボランティアの方の協力も得ながらさらに美しい学校になるように心掛けていきます。NO4上京中学校はきまりを守る学校は昨年より下降、しかしNO5自分はきまりを守ったは昨年より上昇。NO7授業がよくわかる学校、NO8自分は授業態度が良い、NO9自分は授業に集中できている、NO10自分は授業が分かりやすい、NO11自分は学力がついてきたは、ほぼ横ばいか少し下がり気味となっています。教職員による自己評価でも、教科指導・生徒指導・道徳・特別活動が課題となっています。全国学力・学習状況調査からの分析、学力向上プランの再確認、学習確認プログラムの活用や補充学習など基礎・基本を大切にしながら、学習意欲、活用型の学力の課題をふまえたわかりやすい授業にさらに取組んでいきたいと考えています。また、学力の土台となる学級での朝読書、授業態度、昼食指導、学級活動、体育大会・文化祭など学校行事の取組みを含め、学年・学級づくりを大切にしながらさらに推進していきたいと考えています。また、学校評議員の皆様からは、補充学習や土曜日の活用、3年間の進路を見据えた中1年や小学校と連携した取組みの重要性、英語学習について、教職員の教科指導などの工夫、地域力の活用について改善のためのご意見をいただきました。学校運営の参考としていきます。また第2回目のアンケートをとり比較していきたいと考えています。(裏面は生徒アンケートの比較結果より)

H20 & 19年度外部(生徒)評価アンケート比較(1回)7月実施

H20

H19

		とても・思う%	とても・思う%
1	上京中学校は、人、もの、時を大切にする学校	69	64
2	上京中学校は笑顔が見られ元気がある学校	92	90
3	上京中学校は授業がよくわかる学校	76	78
4	上京中学校はゴミの落ちていないきれいな学校	40	45
5	上京中学校は部活動や行事が活発な学校	89	91
6	上京中学校は仲がよい学校	84	85
7	上京中学校はあいさつのできる学校	76	77
8	上京中学校はきまりを守る学校	47	55
9	上京中学校は先生と生徒が話しやすい学校	78	84
10	上京中学校は生徒会、委員会活動の活発な学校	86	86
11	自分は楽しく学校へ通えている	86	89
12	自分は授業態度はよい	87	79
13	自分は授業に集中できている	77	78
14	自分は授業がわかりやすい	75	76
15	自分は学力がついてきた	68	74
16	自分は掃除などきれいな学校になるよう努力した	63	71
17	自分は部活動や行事にがんばった	75	89
18	自分は学年や学級のみなどと仲良くすごせた	85	88
19	自分はあいさつができています	91	85
20	自分は学校のきまりを守った	88	86

H20 & 19年7月実施 生徒評価アンケート比較(1~20)

